アブー・アル＝ムンズィルよ、あなたが知っているアッラーの書の内、どのアーヤ（節）が最も偉大か知っているか？」私は言った：「アッラーは、かれの外に（真に）崇拝すべきものがなく、永世するお方、全てを司るお方。」（クルアーン２：２５５）すると彼は私の胸を叩き、こう言った：「アッラーにかけて、アブー・アル＝ムンズィルよ、知識があなたにとって心地よいものとなるよう。」

ウバイ・ブン・カァブ（アッラーのご満悦あれ）によれば、アッラーの使徒（アッラーからの祝福と平安あれ）は、こう言った： 「アブー・アル＝ムンズィルよ、あなたが知っているアッラーの書の内、どのアーヤ（節）が最も偉大か知っているか？」私は言った：「アッラーとその使徒がよくご存知です。」彼は言った：「アブー・アル＝ムンズィルよ、あなたが知っているアッラーの書の内、どのアーヤ（節）が最も偉大か知っているか？」私は言った：「アッラーは、かれの外に（真に）崇拝すべきものがなく、永世するお方、全てを司るお方。」（クルアーン２：２５５）すると彼は私の胸を叩き、こう言った：「アッラーにかけて、アブー・アル＝
ムンズィルよ、知識があなたにとって心地よいものとなるよう。」 [صحيح] [رواه مسلم]

預言者（アッラーからの祝福と平安あれ）は、アッラーの書のなかで最も偉大なアーヤについて、ウバイ・ブン・カァブ（アッラーのご満悦あれ）に尋ねた。ウバイは返答をためらった後、こう言った：「それはアーヤトルクルスィー（玉座の節）”アッラーは、かれの外に（真に）崇拝すべきものがなく、永世するお方、全てを司るお方”です。」すると預言者（アッラーからの祝福と平安あれ）はそれに同意し、彼の知識と英知を示唆する意味で彼の胸を叩くと、彼が知識によって幸福となり、知識の修得が容易いものとなるよう、彼のために祈った。

http://www.sunnah.global/hadeeth/ja/show/65059